

G

GOVERNOR's

Monthly Letter



Rotary
International
District 2800
2013-2014

ガバナー月信



美しい朝の光



District Governor
2800
2013-2014

国際ロータリー第2800地区【2013-2014年度】

ガバナー 新関 彌一郎 RI会長 ロン D. バートン
RI理事 松宮 剛 RI理事 北 清治



「新世代」

先の規定審議会では、新世代奉仕を青少年奉仕と置き換えることが決定されました。地区といたしましてもこれを受けて早々に、地区組織図などを訂正しようかと思いましたが、急なことでもあり、各クラブに十分な説明もしないうちでは混乱を招くとの考えのもとに、セミナー、クラブ公式訪問時に規定審議会の報告をしながら変更を告げていくことにいたしました。しかし、実際に公式訪問を始めると、訪問が終わった17クラブのうちで2クラブが、定款、細則を変更して正式に「青少年奉仕委員会」としておりました。これはクラブの判断に委ねられることで望ましいことです。ちなみに、RIの委員会の名称は当面は新世代のままとし、青少年にするかどうかは検討中とのことです。

この「新世代月間」も今年度は、青少年とはせずにこのまま「新世代月間」との呼び名で実施することとなりました。いずれ、12月か1月ごろにこの度の規定審議会の変更を踏まえた「手続き要覧」が発行されますので、その内容すべてを確認後に改定していくのがよいと、国際ロータリー日本事務局より補足説明がありましたのでお知らせしておきます。

さて、2800地区の新世代奉仕委員会は、インターアクト、ローターアクト、ライラ、青少年交換の4つの委員会を持っています。それぞれに専門性の強い委員会であって、委員長はじめ、委員の皆さんのご苦勞に頭の下がる思いです。それでいて、スポンサークラブ、ホストクラブとならないクラブでは関心の薄い委員会であることも事実であります。さらなる理解を、ロータリアン皆さんにお願いしなければならないと思っております。

学校の大きな理解と担当の先生の熱意、純粹に地域の奉仕と自己研さんを目指す生徒達、インターアクト年次大会等での発表をもっと多くのロータリアンに見せたいものです。

ローターアクトの青年たちの、また素晴らしいこと。私は改めて「今の世の中にこれほどしっかりと物事を考える青年たちがいるのだ」と驚かされました。

先日、地区内の会長幹事会がガバナー事務所で開催されました。経費の節約との考えで会場をガバナー事務所として、皆さんは自腹で地区内から集まってきました。「ロータリアンの皆さんは私たちに何を求めますか。また、私たちはロータリーのために何をすべきなのでしょうか。」という質問をぶつけられ、只々感心させられたのでした。仕事の合間に仲間として集まり、互いに切磋琢磨する

月間に思うこと」

2013-2014年度 ガバナー 新関彌一郎

ローターアクトの皆さんにもっと報いなければと思うのです。

青少年交換は年々参加者が少なくなっています。5人から7人はいたと思った留学希望者は年に2人程度です。経費の掛かる委員会ではありますが、少しさびしく思います。質の高さを求めることが大切でしょうか。来日する学生の年齢に問題があるようにも思います。18歳で研修を終え、高校を卒業して来日する交換学生は、日本の高校の2年生に入れられることに疑問を持っております。来日学生は19歳まで、という日本の規則に不自然さを感じます。来る学生、受け入れる学校、ホストクラブにも失礼な結果となるように思えてならないのです。この度の規定審議会では、残念ながら、年齢を17歳までにという提案は却下されてしまいました。しかし、さらなる検討が必要でしょう。

ライラは、様々な経験、立場を持った青年たちが一堂に会し、一夜を共にしながら研さんを積むという大変有意義な事業です。今年は第4ブロックが担当になるようです。成果を期待します。

最後に、今年度当地区では、米山奨学委員会を含めて「新世代奉仕グループ」と称しています。米山奨学生たちにも更なる温かいご支援をお願いいたします。



2013-2014年度
国際ロータリー
第2800地区

ガバナー
にいぜき やいちょう
新関 彌一郎

生年月日 1943年10月5日
住所 〒994-0033 天童市三日町2-5-3
電話 023 (653) 2124
FAX 023 (653) 1221
所属クラブ 天童東ロータリークラブ

現職 株式会社たちばなや薬局 代表取締役会長

学歴 1963 県立山形東高等学校卒業
1967 東京薬科大学薬学科卒業

職歴 1967~1970 株式会社マルサン
1970~ 株式会社たちばなや薬局
1992~2010 株式会社たちばなや薬局代表取締役
1994~2002 株式会社ネオセイユウ(Jovy)取締役

職歴 1995~2003 株式会社日邦薬品工業取締役
1995~2002 有限会社カイエー取締役
1999~2010 株式会社たちばな代表取締役就任
2002~ 有限会社カイエー代表取締役
2003~2010 株式会社日邦薬品工業代表取締役
2010~ 株式会社たちばなや薬局代表取締役会長
2011~ 株式会社Jovy監査役就任

その他 2000~ 天童東村山薬剤師会会長
1995~2002 一般社団法人日本薬局協励会理事
2002~2010 一般社団法人日本薬局協励会副会長
2010~ 一般社団法人日本薬局協励会顧問
2011~ 一般社団法人山形県薬剤師会理事

ロータリー歴 1984 天童東ロータリークラブ創設キーマン
1985 天童東ロータリークラブ入会
1986~1987 天童東ロータリークラブ幹事(水戸部秀一会長)
1995~1996 天童東ロータリークラブ会長
2011~2012 第2800地区ガバナー補佐(細谷伸夫ガバナー)
1994・2012 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
2000 第1回米山功労者
2006 第2回米山功労者
2013 ベネファクター
メジャードナー

ガバナーエレクト挨拶



国際ロータリー第2800地区

ガバナーエレクト いけだ 池田 とくひろ 徳博

新関年度がスタートして2か月余、周到的な準備をされての新年度でしたので、余裕を持たれてのスケジュールかと思われまます。各委員会のセミナーも、上々の滑り出しのように拝察しております。2014-2015年度も、かくあるべきかと、敬服している次第です。

さて、鶴岡西RCにおいては、ガバナーエレクトとしての私をよく支えていただき、現在、担当者会議を重ねております。各会場の決定やホテル等の予約、役員の選任、COクラブへのお願い、日程の確定、組織の確立等々、皆さんの力を結集していただいて策定中ですし、また、事務所の開所の準備も進めております。

ガバナーエレクトとしての考えは、まずは、若干の私なりの特徴を出しながらも、基本的には、新関ガバナーの方針を継承するつもりでおります。第一には、例会の「中核的価値」の再認識かと思ひます。中でも、高潔性とリーダーシップは中核的価値観であって、これを共有していきたいと思ひます。

第二には、インターアクト・ローターアクト活動の活発化を図ることかと思ひます。ロータリアンとともに、ポリオを含む奉仕活動や東日本大震災復興支援活動を行い、若い力を引き出し、また、これに学び、それぞれのクラブの活性化を図ってきたいと思ひます。

第三には、未来の夢計画の2年目として、新関年度の経験を踏まえ、より活用しやすいシステム作りを追求してまいります。

まだまだ、雲を掴むような話ではありますが、私自身、これからのGETS、ロータリー研究会、国際協議会などを通じて、ロータリーについての理解を深め、皆様に還元させていただきたいと思っております。

新関年度は、私にとって学びの時間です。しなやかに、学び取りを重ねていきたいと思ひます。皆様方からの温かい包み込みを心から念じて、ご挨拶とさせていただきます。

新関年度のご成功を、心から念じております。



ガバナー補佐紹介



第5ブロック

ご挨拶

山形RC たかはし高橋 かずお一夫

2800地区第5ブロック（山形、山形北、山辺、山形南、中山）担当の高橋一夫でございます。平成2年に山形に入会し、在23年となりますが、正直、心もとない限りです。

本年度に「ロータリーの目的」の翻訳が変わったことをはじめ知り、勉強のため、原文に当たってみました。やはり、ロータリークラブの原点は「職業奉仕」であることを再認識した次第です。がんばりますので、1年間よろしくをお願いします。

私は第6ブロックの5クラブを担当しております。

クラブを訪問させていただくと、どのクラブでも好意と友情を持って迎えていただけることに大変感謝いたしております。

また、例会の持ち方も各クラブでそれぞれの個性があり大変勉強になります。

ガバナー補佐としてガバナーの意図される方針をどこまでお伝えできるかどうか不安ではありますが、各クラブ皆様のご指導ご協力をいただきながら、新関ガバナーとの間の補佐としての心構えに徹し何事も楽しみながら任務を果たしていきたいと考えておりますので宜しくお願い申し上げます。



第5ブロック

ご挨拶

山形イブニングRC ちとせ千歳 とおる徹

昨年に引き続きガバナー補佐を務めさせていただきます。本年のRIのテーマは「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」、そして2800地区の地区目標は「奉仕を実践し、夢を未来に届けよう」です。ともに、「実践」することを標榜しています。他人ごとではなく、自ら積極的に主体的に関わること、そんな行動によって、一人ひとりのロータリアンの人生が充実した、豊かなものになっていくことを心から祈念いたしますとともに、皆様方のご指導とご協力をお願い申し上げます。



第6ブロック

ご挨拶

長井RC よこざわ横澤 としひこ寿彦

この度、図らずもガバナー補佐の重責を担うこととなりました。ロータリー歴も浅く非才ですが、担当クラブ皆様の暖かい支援を頂き務めていきたいと考えております。

担当は7クラブで、今まで5回の公式訪問とクラブ協議会等で計11回の訪問を行いました。公式訪問時の会長幹事会では、クラブの長短所や活動計画、ロータリー諸事等協議し、中でも、クラブ活性化のために会員増強を全クラブが取り組むことを確認でき、地区関連である社会奉仕事業の東日本大震災復興支援と地区補助金活用をクラブ活動計画の重要な位置付けに捉えて頂いたものと考えております。

ロータリアンは、職業奉仕を通じて自己を磨き社会奉仕を実践することを目的の一つとしております。この度、その目的に沿い、各クラブ活動計画と地区重点事項の推進に向けて努力してまいります。共に、ロータリーを勉強し、また、楽しみたいと思っておりますので、一年間よろしく願いいたします。



第6ブロック

ご挨拶

米沢RC あきば秋葉 たかこ隆子

今年度ガバナー補佐を拝命して、その責任の重さを痛感しております。

「インターアクト

地区外研修について」



インターアクト小委員会
委員長 高橋 章

例年地区外研修は、他地区の年次大会に参加する形でしたが、今回はIAの目的にある“国家及び世界の問題についての知識と理解を深める”“国際理解と親善の推進”の2点に重点を置いた研修を計画しました。

世界の問題を知る目的でJICAちきゅう広場を訪問、セネガルのタンバグンダに派遣された上原誠子さんより、少年兵士やエイズ、貧困、飢餓、地雷など、アフリカの抱える問題をお話し頂きました。

午後は国際理解と親善を目的にトルコ共和国大使館を表敬訪問しました。

8/9の山形新聞で紹介されたのでご存じの方も多いたと思いますが、さくらんぼ発祥の国がトルコ共和国です。そして山形は日本で一番さくらんぼを生産している土地です。

寒河江市はトルコ共和国のギレスン市と姉妹都市を結んでいます。ギレスンとはトルコ語でさくらんぼを意味するそうです。

大使館では通常は開放していないセレモニールームにてウエルカムドリンクを頂き、その総大理石の見事な空間を肌で感じてきました。

その後、穂山秘書の通訳でアルプ・アタクジャン参事官に、生徒からのトルコ料理や観光についての質問に答えて頂きました。

予定時間を大幅にオーバーしましたが、生徒全員の質問に快く答えて頂き、最後に全員で記念撮影を行いました。

次世代も山形とトルコ共和国の友好関係は続くようにと願っての訪問でしたが、IAは見事にその大役を果たしてくれました。

「地域奉仕グループセミナー」



国際奉仕委員会
委員長 長谷川春海

7月27日、今年度より社会奉仕委員会とともに「地域奉仕グループ」という組織形態になった

「国際奉仕委員会」が、約180名の出席をいただき実施されました。

各クラブに於ける国際奉仕委員会は非常に歴史のある委員会ですが、今までの活動は、海外のロータリークラブや団体との交流などが主だったかと思えます。今年度より新しくグローバル補助金がスタートするということで、各クラブの参画意識も高く、充実したセミナーになったと感じています。

今年度、国際奉仕委員会としては

- ①クラブとしてのグローバル補助金の理解推進と実現
- ②地区としてのグローバル補助金の活用を図る為の活動、を掲げております。

2013～2014に於いては申請初年度でもあり、各クラブの負担軽減の為、地区主導（内容はクラブが主体）で申請等を行いたいと考えております。

グローバル補助金に関しては随時、申請が可能ですので、是非多くのクラブに申請していただきたいと思えます。

今回の委員会の開催にあたり、各クラブの海外との事業や、関わりに関してアンケートを実施しておりますので、参考にしていただきたいと思えます。



会場風景



特別講師：千川原公彦氏

「地域奉仕グループセミナー」



社会奉仕委員会
委員長 阿部栄一郎

今年度新関ガバナーは、6つの地区目標を掲げております。

その中に、「未来の夢計画元年」という項目があります。そして重点項目には「東日本大震災復興支援」の項目があります。

今年度新関ガバナーからは、社会奉仕委員会としてはこの2つを重点的にやる様にと言われております。

まず「東日本大震災復興支援」ですが、新関ガバナーは県内に避難している方を対象に支援したいとの意向です。

7月18日現在、山形県に避難している方は8,359人おられます。多いときは1万人以上おられましたが、それでもまだ8千人以上おられます。

最も多いのが、山形市で3,142人、次に米沢市で2,195人、ついで天童市で539人となっています。

個人情報保護法等の問題もあり、何処にどなたが住んでいらっしゃるのかを把握するのは非常に困難ですが、各市町村に何名住んでいらっしゃるというのは把握できますので、各市町村役所また県内のボランティア団体と連携を図り、どのような支援方法があるのかを検討しているところです。

社会奉仕委員会としては、避難者に対して

1. 安心できる場所を提供する。
2. 避難者同士の横のつながりを作る。
3. 意見・声を聴く
4. 集まりの中からリーダーを育成し各自自立を目指す。

等を目的として、各地域のクラブが協力し合っってイベント等を開催し、そのイベントを通じて避難者の声を聴いて、その地域に合う支援をしていきたいと思ひます。

そして実りある効果を出すために、出来れば単一のクラブだけでなく、2つ・3つのクラブが合同でとか、また各ブロック単位での活動が出来れば、なお良いのではないかと思ひます。

地区としても、皆さんから頂いている支援金を有効に活用し、効果を上げていきたいと思ひます。

また、もう一つの「未来の夢計画」ですが、これは皆さんが3年前にR Iに基金として寄付した金額の25%を新地区補助金として使えます。今年度は金額として約4万ドルを2800地区として使えます。

この新地区補助金は使い道が比較的自由で、1回限りの小規模なプロジェクトであるとか、各クラブでの単独的なプロジェクトに使用できますので、今年度の各クラブの会長そして社会奉仕委員長さんを中心にこの資金を活用するため、2014-2015年度を目指してプロジェクトを立ち上げて頂きたいと思ひます。

ぜひ地域社会での奉仕活動に積極的に生かして頂きたいと思ひます。



新関ガバナー

2800地区 「地域奉仕グループセミナー」 開催と印象報告

7月27日（土）のセミナーは、県下集中豪雨による災害復興の途上、約180名の代表者により天童ホテルで開催。社会奉仕、国際奉仕、二つの委員会はロータリー共通理念の下に相互理解を深めるべく、すべて合同開催となった。新関ガバナーが掲げた6つの地区目標の内、次の2つが今回の重点目標になった。その①「未来の夢計画」としてR I基金還元金4万ドルを新補助金として地域奉仕活動に使用して頂きたい。その②「東日本大震災県内避難者支援」8359名の避難者に、ロータリークラブは適切な支援策を考える。

当日の特別講演で、千川原公彦氏は「避難者を固定的な概念で捉えないで、相手の状況を出来る限り深く掘り下げ、分析し、独創的に支援すべきである。」その卓見に目から鱗が落ちる思いだった。このセミナーで、高次元のロータリー理念を如何にして低次元の日常世界に還元し、実践・奉仕するかが問われ続けた。

ガバナー月信 副編集長 増川 誠

ガバナー公式訪問



長井ロータリークラブ

会長 尾形 和夫

去る7月16日（火）に新潟ガバナー、横澤ガバナー補佐、志田地区幹事をお迎えし、公式訪問が行われました。会長幹事会においては、当クラブの今年度活動計画等について、適切なお指導をいただき、また、ガバナー公式訪問例会におきましては、ガバナーよりロータリーに対しての想いと情熱など、貴重なお話を拝聴することができ、誠にありがとうございました。

今後は、当クラブ全体に浸透させるとともに、各々の委員会において議論・検討を重ね、必ずや諸計画が達成できるよう努力して参りたいと思います。ガバナーはじめ皆様の益々のご活躍とご健勝をお祈り申し上げまして、報告とさせていただきます。



酒田スワンロータリークラブ

会長 佐藤 道子

7月23日、新潟ガバナー、志田地区幹事、浅井ガバナー補佐が公式訪問して下さいました。例会に先立ち、会長、幹事、エレクトと6人で、わがロータリークラブの実態や年次計画について話し合いました。地区補助金やグローバル補助金などについてもざっくばらんに本音でお話でき、ロータリーへの夢を大きくふくらませることができました。

例会では、新潟ガバナーの自己紹介に始まり、ロータリーの原点などをお話しいたいただき、小規模クラブながらも、今まで同様楽しく、ためになる例会や活動を通して、有意義なロータリー活動を実践していきたいとの思いを強くしました。



酒田湊ロータリークラブ

会長 加藤 雄二

午前10時に新潟G、志田地区幹事、浅井AG3名をお迎えし、加藤会長、今井幹事と5名による公式訪問が厳かに開始、新潟Gがこれは査察でもなんでもないから気楽にやりましょうと、軽いジョークでその場を和ませてくださいました。浅井AGの司会進行で、始めにクラブ会長の活動計画・方針を述べ、クラブの長所短所の話し合い、特に時間を費やしたのは会員増強の話し合い

で色々助言を戴きました。浅井AGから記念夜例会に多数の奥様が出席され、極めて家族からの理解を得ているクラブだと感じているとの感想、新潟Gからはこのようなクラブはあまりなく大変良いことだとお褒めの言葉を戴き終了、続けて例会へ出席、スピーチを楽しく拝聴させて頂きました。



山形北ロータリークラブ

会長 奥山 忠道

クラブテーマ「ロータリーを広めよう みんなの為になるように」

7月25日（木）、新潟ガバナー、高橋ガバナー補佐、志田地区幹事をお迎えしてガバナー公式訪問例会が行われました。

例会に先駆け、10時30分より会長・幹事会を開催いたしました。会長・幹事会には当クラブの柴田津興志会長エレクトと増田隆副会長にも同席して頂きました。奥山会長から当クラブの事業方針や事業内容など一通りご説明申し上げた後、新潟ガバナーからはクラブ運営方針について様々なご意見やご指導をいただきました。主に当クラブの友好都市姉妹クラブの運営等について、また、モンゴルの学校設立ではモンゴルの学校を米山の指定校にする、ボルダーバレーとの交換ホームステイのやり方など大変感心され、ご指導賜りました。

例会では新潟ガバナーを中心に全員で記念写真を撮った後例会場に移動して、卓話をしていただきました。卓話ではロータリーは文化の違う場所にそれぞれがある。アメリカは市場原理主義で、大きいものはもっと大きく、小さいものは努力不足で自己責任で切り捨てる社会である。日本は、どちらかというと相互扶助的なマイルドな社会を作って動くということは、皆の為に働くんだという事。アメリカは株主の為に会社があり、日本の会社は社員の為にあるというお話でした。

日本はロータリーを受け入れやすい社会だと思います。ロータリアンとしてやらねばならないことが3つあると言いますが、私は3.5と言っております。1つは会費を払う事。2つ目は出席をする事。3つ目はロータリーの友を読む事。そして0.5というのはロータリー財団だと思っています。この3.5をきちんとやっていたらロータリー精神が身につきます。

新潟ガバナーの卓話は、クラブ会員の心に深く浸透していき、今後のクラブ運営の指針となりました。新潟ガバナーからは大変有意義なお時間をいただき、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

ガバナー公式訪問



河北ロータリークラブ

会長 村岡 功

平成25年7月29日の公式訪問例会に第2800地区・新関彌一郎ガバナー、第4ブロック早坂源重ガバナー補佐、志田泰久地区幹事にお越し頂き、1：例会の充実 2：各委員会の活性化 3：会員の増強 についていろいろアドバイスを頂きました。河北RCでは、月初めの例会では開会点鐘後に、全員が握手で始まる習わしになっておりますが、この日の新関ガバナーの握手し

た時の手が、熱かったような気がします。長い1年間です。体には十分気を付けてよろしくお願い致します。ご指導、誠にありがとうございました。



尾花沢ロータリークラブ

会長 笹原正一郎

8月1日午前9時45分、新関彌一郎ガバナー、井上和雄ガバナー補佐、志田泰久地区幹事が我が例会会場前にお揃いで到着。あの元気な新関ガバナーの声はかすれ、風邪気味な様子。早速例会場に案内、話に花が咲き、和やかな雰囲気では会長幹事会を迎えました。まず、ガバナーは、例会での講話のため、会場のマイクで発声練習、支障ないことを確認し、井上ガバナー補佐の

進行で会議が進められました。当クラブの笹原会長が、歓迎の挨拶、出席者の紹介、つづいて、クラブの運営現況と課題について説明、ガバナーからは、奉仕の原点や運営方針等の指導を頂きました。次に補佐、地区幹事からも様々なお話が出て、会議は12時過ぎまで展開されました。

例会前に記念写真撮影、即、通常例会へと進みました。ロータリーは職業奉仕が原点であり、楽しい例会づくりが肝要である。会員増強に気配りし、明るいクラブづくりに邁進してほしいとの力強い言葉を残し、会場を後にされました。



中山ロータリークラブ

会長 小松 努

8月19日（月）新関ガバナー、高橋ガバナー補佐、志田地区幹事をお迎えしての公式訪問が行われました。例会に先立ち会長幹事会では、新たな人材発掘の心得、それを生かしての会員増強の活性化のご指導をいただきました。

例会の中では、ロータリアンの基本とは人間の生まれた時、20万年前に確立された物と同一の物であると話されました。そして自分達の文化を作っ

ていかなければならないとお聞きし、大変参考になりました。また、ガバナーから東日本大震災の被災者の方へ支援出来ることから支援してはという話があり、当クラブでは早速9月14日移動例会元祖芋煮会への招待状を差し上げ、交流を深める事を決定し、実行する事になりました。

今後は同等一栄を目指しましょう。



米沢上杉ロータリークラブ

会長 五十嵐正明

8月20日（火）、新関ガバナー、秋葉ガバナー補佐、志田地区幹事にお越しいただき、10時30分より、会長、幹事、次年度会長、次年度幹事の7名で、ざっくばらんに意見交換をさせていただきました。引続き行われた例会に於いて、新関ガバナーの自己紹介に始まり、今年度の第2800地区の組織「クラブ奉仕グループ、新世代奉仕グループ、地域奉仕グループ」についての説

明があり、ロータリーにおいては、学問することも大事だが、それ以上に楽しむことが大事であり、楽しむために何をしなければならないか、真剣にアドバイスをいただきました。また、ロータリーには三つの義務があること「会費を納めること、出席すること、ロータリー情報誌を読むこと」そしてそれぞれの意義をお話いただきました。ユーモアを交えた話に、出席した会員一同、真剣に聞き入っていました。最後に、新関年度の方針の説明があり、今後のクラブ運営に大変参考になりました。

クラブ会員数 / 出席率

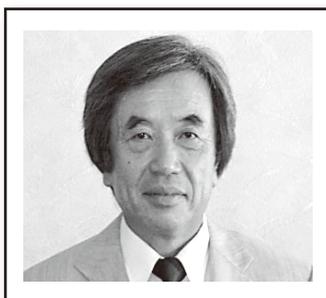
ブロック	No	クラブ名	2013.7.1		2013.7.31		年初からの増減数		7月出席率	累計出席率
			会員数	女性会員数	会員数	女性会員数	増	減		
第1ブロック	1	酒田	38	(3)	38	(3)	0	0	62.11	62.11
	2	酒田東	33	(3)	33	(3)	0	0	100.00	100.00
	3	遊佐	12	(0)	12	(0)	0	0	97.92	97.92
	4	酒田中央	38	(0)	38	(0)	0	0	86.87	86.87
	5	酒田スワン	16	(6)	16	(6)	0	0	92.50	92.50
	6	酒田湊	15	(3)	15	(3)	0	0	93.33	93.33
第2ブロック	7	鶴岡	40	(5)	40	(5)	0	0	82.43	82.43
	8	鶴岡西	33	(4)	33	(4)	0	0	87.98	87.98
	9	余目	27	(0)	27	(0)	0	0	99.20	99.20
	10	立川	16	(0)	16	(0)	0	0	84.38	84.38
	11	鶴岡東	33	(1)	33	(1)	0	0	87.01	87.01
	12	鶴岡南	23	(4)	24	(4)	1	0	80.00	80.00
第3ブロック	13	天童	41	(3)	41	(3)	0	0	94.67	94.67
	14	東根	29	(0)	29	(0)	0	0	88.00	88.00
	15	天童東	49	(0)	50	(0)	1	0	88.54	88.54
	16	天童西	19	(0)	21	(1)	2	0	92.86	92.86
	17	東根中央	37	(1)	38	(1)	1	0	86.83	86.83
	18	村山	13	(0)	13	(0)	0	0	98.46	98.46
	19	新庄	17	(2)	18	(2)	1	0	83.33	83.33
	20	尾花沢	18	(0)	18	(0)	0	0	74.70	74.70
	21	最上	21	(1)	22	(1)	1	0	58.42	58.42
	22	尾花沢中央	15	(0)	15	(0)	0	0	88.00	88.00
	23	村山ローズ	22	(5)	22	(5)	0	0	78.40	78.40
	24	新庄あじさい	17	(0)	17	(0)	0	0	80.39	80.39
第4ブロック	25	寒河江	50	(0)	49	(0)	0	1	92.39	92.39
	26	大江	21	(2)	21	(2)	0	0	91.67	91.67
	27	河北	30	(0)	30	(0)	0	0	95.00	95.00
	28	寒河江さくらんぼ	38	(3)	38	(3)	0	0	92.97	92.97
	29	西川月山	17	(1)	19	(1)	2	0	84.62	84.62
第5ブロック	30	山形	90	(0)	92	(0)	2	0	98.76	98.76
	31	山形北	67	(0)	67	(0)	0	0	96.23	96.23
	32	山辺	21	(0)	22	(0)	1	0	98.10	98.10
	33	山形南	51	(2)	53	(2)	2	0	100.00	100.00
	34	中山	16	(0)	16	(0)	0	0	78.13	78.13
	35	山形西	93	(0)	96	(0)	3	0	91.14	91.14
	36	上山	11	(0)	11	(0)	1	1	88.63	88.63
	37	山形東	35	(0)	37	(0)	2	0	94.95	94.95
	38	山形中央	39	(3)	40	(3)	1	0	79.38	79.38
	39	山形イブニング	30	(1)	31	(1)	1	0	90.39	90.39
第6ブロック	40	米沢	53	(0)	56	(0)	3	0	85.85	85.85
	41	米沢上杉	50	(2)	50	(2)	0	0	97.50	97.50
	42	高島	50	(3)	50	(3)	0	0	73.00	73.00
	43	米沢中央	33	(4)	35	(4)	2	0	98.57	98.57
	44	米沢おしょうしな	27	(0)	27	(0)	0	0	81.48	81.48
	45	長井	30	(1)	32	(1)	2	0	72.44	72.44
	46	南陽	18	(4)	18	(4)	0	0	95.80	95.80
	47	白鷹	17	(0)	17	(0)	0	0	94.12	94.12
	48	小国	17	(0)	17	(0)	0	0	100.00	100.00
	49	南陽東	38	(0)	38	(0)	0	0	82.62	82.62
	50	長井中央	21	(1)	21	(1)	0	0	89.00	89.00
	51	南陽臨雲	27	(1)	27	(1)	0	0	62.96	62.96
合計			1612	69	1639	70	29	2	87.69	87.69

新入会員の紹介



西田 美喜子

所属クラブ：大江RC
職業分類：自動車販売
入会月：H24年10月



毛利 登志浩

所属クラブ：大江RC
職業分類：農業
入会月：H25年7月



大滝 徹

所属クラブ：長井RC
職業分類：病院
入会月：H25年7月



奥山 茂智

所属クラブ：最上RC
職業分類：食品製造業
入会月：H25年7月



石川 正志

所属クラブ：新庄RC
職業分類：青果物販売
入会月：H25年7月

文庫通信 (311号)

地区大会講演他より

- ◎「ロータリーの奉仕と平和」 朴柱寅 2012 9p (D.2790地区大会記録誌)
- ◎「国際ロータリー長期計画について」 南園義一 2013 7p (『ロータリーの友』と共に)
- ◎「国際ロータリー2013年規定審議会提出立法案採決結果一覧表」
加藤玄静 2013 13p (国際ロータリー2013年規定審議会報告書)
- ◎「会員増強をうながす職業奉仕」 田中 毅 2013 11p (2680地区研修セミナー講演集)
- ◎「国際情勢とロータリーの役割」 羽賀友信 [2013] 2p (D.2560地区大会記録)
- ◎「ロータリーは宗教か」 進 保政 2013 2p (D.2720月信)
- ◎「初期ロータリー外史」 鈴木 宏 2013 12p (D.2550月信)
- ◎「『素晴らしいロータリーへの再生』のために『クラブの活性化』を」 山下皓三 2013 3p (D.2730月信)
- ◎「再びロータリーとは」 石丸鐵太郎 2013 2p (D.2680月信)

[上記申込先：ロータリー文庫]

- ◎「DVD/国際ロータリーの進化とその原点～家庭集会(炉辺会合)の一助に」 講師：重田政信 高崎北RC 2013

[申込先：高崎北RC TEL (023) 330-3060]

9月の地区スケジュール ROTARY CALENDAR

日曜日	主要行事	【公式訪問】
9/1 日	ロータリー情報・職業奉仕合同セミナー	
2 月		【米沢おしょうしな】
3 火	遊佐町長表敬訪問	【遊佐】
4 水	酒田市長表敬訪問	【酒田】
5 木	新庄市長表敬訪問	【新庄】
6 金		
7 土		
8 日		
9 月		【山形イブニング】
10 火		【村山】
11 水	山形県知事表敬訪問	【山形】
12 木	高島町長表敬訪問	【高島】
13 金		
14 土	小国RC40周年	
15 日		
16 月	(敬老の日)	
17 火		【余目】
18 水		【鶴岡東】
19 木		【東根】
20 金		
21 土		

日曜日	主要行事	【公式訪問】
22 日		
23 月	(秋分の日)	
24 火		【大江】
25 水		【長井中央】
26 木		【鶴岡南】
27 金		
28 土	新世代奉仕グループセミナー	
29 日	第3ブロック IM(東根)	
30 月		
10/1 火		【山形南】
2 水		【尾花沢中央】
3 木		【酒田東】
4 金		【酒田中央】
5 土		
6 日		
7 月		【山形西】
8 火		【山辺】
9 水		
10 木		



わくわくランドで水遊びをする子供達



国際ロータリー第2800地区

2013 - 2014年度

ガバナー 新関 彌一郎

ガバナー事務所

〒994-0026 山形県天童市東本町一丁目9-20

TEL.023-687-0208 FAX.023-687-0209

E-mail ri2800@muse.ocn.ne.jp

【今月の表紙】 美しい朝の光

明けやらぬ早朝、自然との出会いに期待が膨らむ。夜明けを待つこと15分。刻々と変化してくる様子は、自然の素晴らしさと不思議さを充分に感じさせてくれる。天童温泉にも朝焼けの光が輝き、一日の始まりだ。

[写真撮影] 天童西ロータリークラブ 西尾 秀男
天童市舞鶴山山頂から撮影 時間/5:02 ニコンD-300